

『Adobe Photoshop cs4 パーフェクトマスター』

<正誤表>

●CS4 の新機能「コンテンツに応じて拡大・縮小」について

【追加補足】

Photoshop CS4 の新機能「コンテンツに応じて拡大・縮小」について、本書の解説に漏れがありましたので、以下の通り補足いたします。

「コンテンツに応じて拡大・縮小」は、画像の中の重要な箇所を自動判別し、重要な箇所は保護したまま、背景を拡大・縮小する機能です。

目的の画像を開いた状態で、「編集」→「コンテンツに応じて拡大・縮小」を選択すると、画像の4隅と4辺にハンドルが表示されます。あとは、347 ページ「選択範囲の変形」と同様の手順で背景を拡大・縮小させると、背景のみが変形されます。

なお、あらかじめ選択範囲を保存（363 ページ参照）しておき、オプションパネルの「保護」エリアで保存した選択範囲を読み込むことで、拡大・縮小しない（保護された）範囲を指定することもできます。

●41 ページ ワークスペースの各部名称の表 ⑥パネルの機能 2 行目

【誤】 20 書類以上

【正】 20 種類以上

●49 ページ 各ツール機能概要の表

<③楕円形選択ツールの機能>

【誤】 + [Shift] キで円を

【正】 + [Shift] キーで円を

<②⑩の名称>

【誤】 ②⑩修正ブラシツール

【正】 ②⑩修復ブラシツール

●51 ページ 各ツール機能概要の表 (66)3D ビュードリーツールの機能

【誤】 撮影のよう動きます。

【正】 撮影のように動きます。

●97 ページ ビューメニューの表 (22)スナップ先の機能 1 行目

【誤】 ガイド、グリッド、レイヤー、スライス、ドキュメントから

【正】 ガイド、グリッド、レイヤー、スライス、ドキュメントの端から

●98 ページ ウィンドウメニューの表 ⑥すべてをタブに統合の機能

【誤】 機能の説明が空欄になっています。正しくは以下の文が入ります。

【正】 すべての画像がワークスペース内にドッキングしたタブ付きドキュメントウィンドウに統合されます。

●103 ページ 一般 One point 1 行目

【誤】 「画像補間形式」ほか、

【正】 「画像補間方式」ほか、

●114 ページ メニューをカスタマイズする 手順解説① 4 行目

【誤】 また、既存のセットを素に

【正】 また、既存のセットを基に

●215 ページ プリントプレビューを確認してプリントするの表

<「(c)プリンタとプリントジョブに関するオプションの設定」の説明 3~4 行目>

【誤】 クリックするプリンタのプロパティ

【正】 クリックするとプリンタのプロパティ

<「(e)画像の拡大・縮小」の説明 2 行目>

【誤】 高さ、幅などを指定することができまする。

【正】 高さ、幅などを指定することができます。

●229 ページ Lab カラー

<Important 3行目>

【誤】 「a」のグリーンからレッドへの要素

【正】 「a」のグリーンからレッドへの**軸**の要素

<Attention 3行目>

【誤】 RGB カラーや CMYK カラーモード

【正】 RGB カラー**モード**や CMYK カラーモード

●240 ページ レベル補正のその他の機能の表 ⑥アルゴリズムの説明

【訂正】 以下の文に差し替えます。

「自動コントラスト」コマンドが使うアルゴリズムで、色を変えずにコントラストを強調したいときは、「モノクロコントラストの強調」を選びます。

「自動トーン補正」コマンドが使うアルゴリズムで色もコントラストも自動的に補正したいときは、「チャンネルごとのコントラストを強調」を選びます。

「自動カラー補正」コマンドが使うアルゴリズムで、ハイライトとシャドウの強制的な色変換をできるだけ抑えながらコントラストを強くしたいときは、「カラーの明るさと暗さの平均値による調整」を選びます。

●248 ページ トーンカーブダイアログの基本の表 「⑩グラフの軸の単位」の説明 2行目

【誤】 色材料

【正】 色材**量**

●297 ページ シャドウ・ハイライトの詳細オプションダイアログボックス 解説欄 (a) 4行目

【誤】 幅を大きいすると、

【正】 幅を大き**く**すると、

●337 ページ マグネット選択 手順解説⑥ 5行目

【誤】 マウスボタンを話した状態で

【正】 マウスボタンを**離**した状態で

●355 ページ 境界線を滑らかに 手順解説①

【誤】 メニューバーから「滑らかに」を選択します。

【正】 **選択範囲メニューから「選択範囲の変更」→「滑らかに」**を選択します。

●357 ページ Point 選択範囲を拡張 解説文 3行目

【誤】 例えば、女性の顔の一部を範囲した状態から

【正】 例えば、女性の顔の一部を**選択**した状態から

●362 ページ 近似色を選択 タイトル下のリード文 1行目

【誤】 「近似色を選択」を実行すると、選択範囲**に**の色に

【正】 「近似色を選択」を実行すると、選択範囲の色に

●364 ページ 選択範囲の保存 手順解説②

【誤】 「選択範囲」→「選択範囲を保存」を選択します。

【正】 **「選択範囲の保存」ダイアログで、保存する選択範囲の名前を入力**します。

●372 ページ レイヤーパネルの各部の名称の表 ⑭レイヤーの表示/表示の説明 2行目

【誤】 表示と非表示の切り替えられる。

【正】 表示と非表示を切り替えられる。

●409 ページ Point テキストレイヤーでできること 補足説明(f)

【誤】 「文字パネル」と「段落パネル」を使って詳細が編集できます。

【正】 「文字パネル」と「段落パネル」を使って詳細**な編集が**できます。

●426 ページ 光彩(内側) 手順解説④

【誤】 「構造」では「光彩(外側)」だけの

【正】 「構造」では「光彩(**内側**)」だけの

●438 ページ 手順解説⑨ 1行目

【誤】 「レイヤー」メニューの「レイヤーを自動合成」

【正】 「**編集**」メニューの「レイヤーを自動合成」

※レイヤー自動合成の操作図も「編集」メニューのものです。

- 465 ページ スマートフィルタの変換と操作 手順説明①
 - 【誤】 「スマートフィルタに変更」を選択
 - 【正】 「スマートフィルタに変換」を選択
- 475 ページ Point ゆがみフィルタ 解説文 3行目
 - 【誤】 「乱流」効果を実行します。
 - 【正】 「再構築」効果を実行します。
- 488 ページ 2段目の View のタイトル、解説、操作図の見出し（4 箇所）
 - 【誤】 パネルナイフ
 - 【正】 パレットナイフ
- 496 ページ スマートシャープ 解説文 3行目
 - 【誤】 ぼけのタイプをガウス、
 - 【正】 ぼかしのタイプをガウス、
- 503 ページ ノート用紙 解説文 3行目
 - 【誤】 描写色/背景色の設定で
 - 【正】 描画色/背景色の設定で
- 510 ページ 粒状 解説文 1行目
 - 【誤】 粒は、標準、
 - 【正】 粒子は、標準、
- 557 ページ 変形フィルタの効果 解説文 1行目
 - 【誤】 ガラス効果が選択、拡大と縮小、
 - 【正】 ガラス効果の選択、拡大と縮小、
- 568 ページ Point その他フィルタ 本文 1～2行目
 - 【誤】 ここでは、「カスタム」、「スクロール」、「バイパス」
 - 【正】 ここでは、「カスタム」、「スクロール」、「ハイパス」
- 573 ページ フェードの操作 手順説明②
 - 【誤】 「フィルタ」→「ノート用紙」を実行します。
 - 【正】 「フィルタ」→「スケッチ」→「ノート用紙」を実行します。
- 620 ページ パスをシェイプレイヤーにする 手順説明⑥
 - 【誤】 レイヤーパネルの「ぬりつぶしまたは調整レイヤーを新規作成」
 - 【正】 レイヤーパネルの「塗りつぶしまたは調整レイヤーを新規作成」
- 625 ページ ブラシプリセットの種類を変更
メニュー一覧の図
 - 【訂正】 図内の赤い口が囲んでいる位置を
右の図のように訂正します。



- 663 ページ Point グラデーションツールによる塗りつぶし グラデーションツールのオプションバーの名称
 【誤】 反射グラデーション
 【正】 反射**形**グラデーション
- 666 ページ 2 段目の View のタイトル、図の見出し（2 箇所）
 【誤】 反射グラデーション
 【正】 反射**形**グラデーション
- 667 ページ 描画色から透明になるグラデーション 手順説明①
 【誤】 描写色を設定します。
 【正】 描**画**色を設定します。
- 679 ページ Process ポイントテキストを入力 手順説明③
 【誤】 一覧からフォントファミリーを選びます。**続けてフォントサイズを選びます。**
 【正】 一覧からフォントファミリーを選びます。
- 682 ページ 文字ツール 手順説明⑥（2 箇所）
 【誤】 「テキストの方向を変更」
 【正】 「テキストの**向き**を変更」
- 687 ページ 文字をワープさせる 手順説明②
 【誤】 オプションバーで「ワープ」をクリックします。
 【正】 オプションバーで「ワープ**テキストを作成**」をクリックします。
- 712 ページ パッチツール 手順説明③
 【誤】 「修復」レイヤーと「背景」レイヤーを選択して
 【正】 「修復」レイヤーと「背景の**コピー**」レイヤーを選択して
- 718 ページ Point スタンプツールは画像の修復にも使える 本文 1 行目
 【誤】 「コピースタンプツール」は、ブラシでペンとする感覚
 【正】 「コピースタンプツール」は、ブラシで**ペイント**する感覚
- 719 ページコピースタンプツールでレタッチ Process の見出し
 【誤】 Process コピーツールで薔薇の花を増やす
 【正】 Process コピー**スタンプ**ツールで薔薇の花を増やす
- 722 ページ Process パターンの新規登録 手順説明②
 【誤】 「レイヤー」メニューの「パターンを定義」を選択します。
 【正】 「**編集**」メニューの「パターンを定義」を選択します。
 ※パターンの登録の画面も「編集」メニューのものです。
- 725 ページ Process 白黒にした写真の人物だけを元にもどす 手順説明③ 6 行目
 【誤】 チェックを付けてフィルタを適用した写真です。
 【正】 チェックを付けてフィルタを適用し**ます**。
- 804 ページ Point エクストラ 本文 5 行目
 【誤】 「エクストラ」をクリック**し**します
 【正】 「エクストラ」をクリック**しま**す
- 807 ページ アクションパネルの各部名称 One point 下から 2 行目
 【誤】 アクション**と**セットは、赤い
 【正】 アクションセットは、赤い
- 828 ページ Point HDR とは 本文 下から 2 行目
 【誤】 写真の内容**に**や、実現したいイメージ
 【正】 写真の内容や、実現したいイメージ
- 843 ページ 右段 た行 下から 6 行目
 【誤】 ツールプリセット……**75**
 【正】 ツールプリセット……**73**
- 843 ページ 右段 た行 下から 5 行目
 【誤】 ツールボックス……43,46
 【正】 ツールボックス……**41**,46